

都民の声にお答えします

PR版

2050東京戦略

政策レビュー



2050
東京戦略

東京もっとよくなる

令和8（2026）年7月

※本ページの一部は、生成AIを活用して東京都が作成したものです。

子供・子育て

都民の声

Q

最近、私の職場で、
男性が育業するケースが
増えてきました。

都内では、
男性が育業しやすい職場づくりは
進んでいるのでしょうか？



A

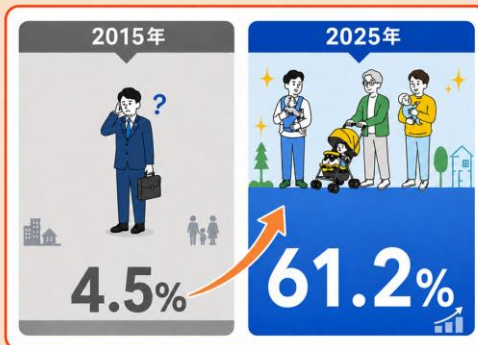
東京都の回答

- 育業を社会全体で応援する気運醸成や、奨励金など企業への支援、法改正の後押しもあり、都内事業所に勤める

**男性の育業取得率は、
6割を超えました。**

- 育児が「休み」ではなく「**未来を育む大切な仕事**」であるという考え方が着実に浸透しています。

男性の育業、いまや**多数派**に



望む人だれもが育業できる環境が、
現代の新しいスタンダードになってきています

教育

都民の声



Q

将来の夢を考える中で、
海外で学んだり活躍したりすること
に興味を持つようになりました。

これまでにどれくらいの人が
留学に挑戦してきたのか知りたい
です。

A

東京都の回答

- 都支援による留学生数は年々増加し、約6,500人になりました。
海外留学を通した、
国際的な交流により、
39の国・地域との間に
絆が生まれています。



- 次代を担う若者が、豊かな国際感覚を養い、自らの可能性を
広げて活躍できるよう、**グローバル人材**を育成して
います。

女性活躍

都民の声

Q

妻のキャリアや娘の将来を考えると、女性がもっと活躍できる社会になってほしいと思います。

東京ではどのような変化が生まれているのでしょうか。

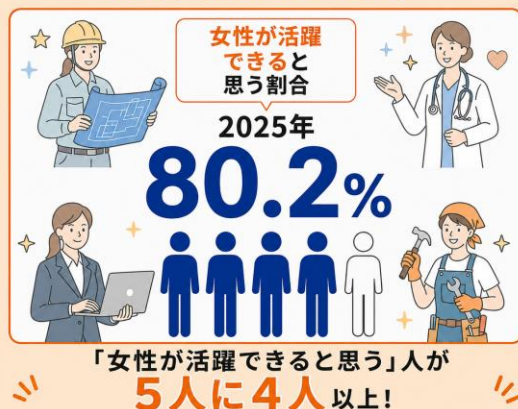
A

東京都の回答

- 男女平等参画社会の実現に向けた広報・啓発活動や環境整備等により、**女性が活躍できると思う人の割合は目標の80%を超えました。**

- 企業等の様々な主体と連携し、社会のマインドチェンジや自らが望むキャリア形成に向けた支援を推進しており、**女性活躍の気運が高まっています。**

社会のマインドチェンジが進んでいます



長寿 (Chōju)

都民の声

Q

年齢を重ねても、
これまでの経験や知識を生かして、
できる限り働きたいと考えて
います。

働きながら社会とのつながりも大
切にしたいのですが、高齢になっ
ても希望に応じて活躍できる場は
広がっているのでしょうか？

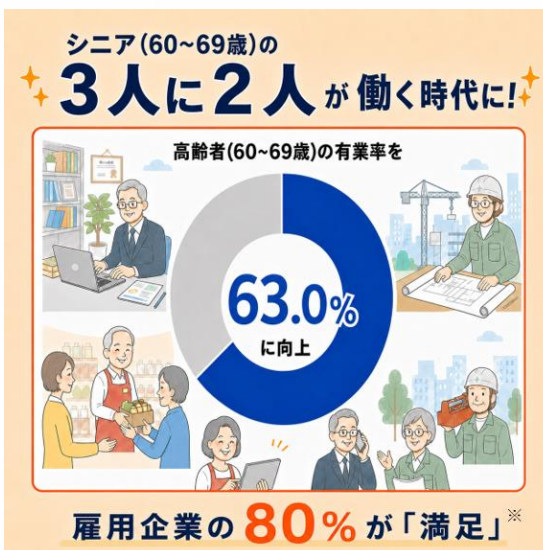


A

東京都の回答

- **高齢者の有業率は
6割を超え、**
高齢者が希望に応じて
働ける環境が整いつつ
あります。

- **高齢者の社会参加や就労など、
自分らしく活躍できる場を広げています。**



※（出典）独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
「高齢期の人事戦略と人事管理の実態」（2023年2月）

デジタル

都民の声

Q

平日に役所の窓口へ行くのは大変なのですが、スマホなどを使って行政手続きができるようになる取組は進んでいますか。

私たち都民にとって、どのようなメリットがあるのでしょうか。

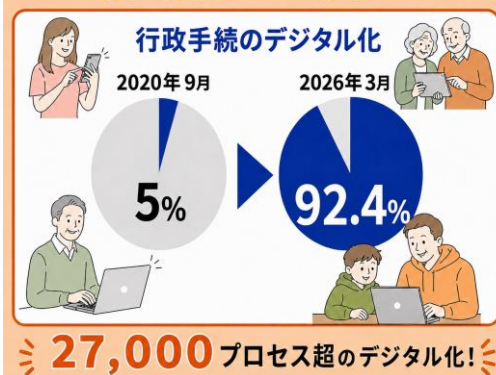


A

東京都の回答

- 都は、都民・事業者と都庁との身近な「接点」である行政手続きのデジタル化を進め、約5年間で2万7千プロセス超をデジタル化しました。
- スマホ等から簡単に手続きができることで、役所の窓口に行く時間や待ち時間等を削減することができ、都民・事業者の「手取り時間」の創出につながります。

行政サービスの 利便性が向上



産業

都民の声

Q

私たちが培ったノウハウや技術が後継者不足でなくならないか心配です。

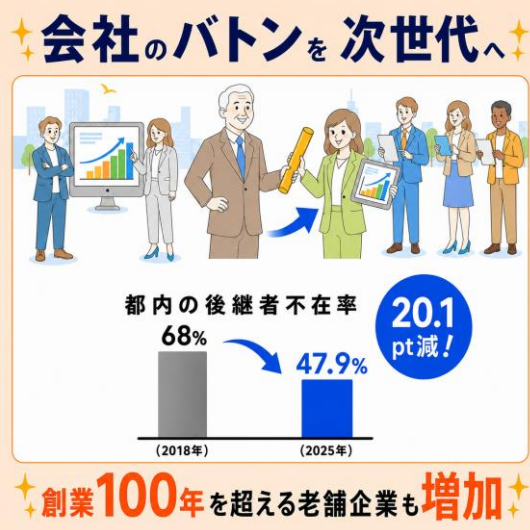
東京都は事業承継に向けてどのような支援を行い、どのような変化がありましたか。



A

東京都の回答

- 事業承継に向けた伴走支援や普及啓発セミナーの開催等によって、
後継者不在率が初めて50%を下回りました。



- 中小企業の**技術力やノウハウを次世代に受け継ぎ、新たな価値を創造するため、事業承継を支援**しています。

観 光

都民の声

Q

最近、東京を訪れる旅行者が増え、街中で見かける機会も多くなりました。

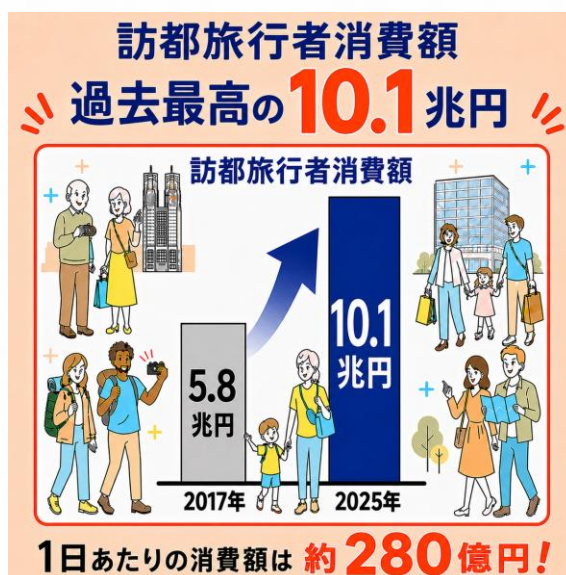
観光は、私たちの暮らしや東京のまちにどのような良い効果を与えているのでしょうか。



A

東京都の回答

- 2025年の訪都旅行者による消費額は
過去最高の
約10.1兆円になりました。



- 観光振興は、東京の**経済の活性化や雇用創出**などに大きく貢献しています。

スポーツ

都民の声

Q

最近、健康づくりのために地域のスポーツ教室に通い始めました。

私のようにスポーツに生きがいを感じる高齢者は増えていますか？

また、年齢にかかわらず、誰もが身近な場所でスポーツを楽しめる環境は、広がっていくのでしょうか？



A

東京都の回答

- スポーツを通じて
**生きがいを感じている
高齢者の割合が
着実に増えています。**



- 2028年の**ねんりんピック東京大会**も見据えながら、
**誰もが生涯にわたりスポーツを楽しめる環境
づくり**を推進していきます。

まちづくり・住まい

都民の声

Q

地域の広場でお祭りやオープンカフェが開かれるようになり、楽しみが増えたと感じています。

こうした地域のにぎわいやまちの魅力を高める取組をしている人たちはどれくらい増えているのでしょうか？

A

東京都の回答

- 2020年から2025年にかけて、
地域をよくする
まちづくり団体数が
49団体増加し、
139団体に達しました。



- 広場やアトリウムを活用した
お祭りやオープンカフェなどの催しを通じて、
にぎわい創出・都市の魅力が向上しています。

緑と水



休みの日に自然豊かな公園で親子で遊ぶのが日々の楽しみになっています。

東京都では、親子で安心して利用できる公園をどれくらい増やしてきたのでしょうか。

A

東京都の回答

- 2016年から2025年までの間に
サッカーグラウンド
約300面分の都立公園・
海上公園を新規開園し、
総面積は約3,031haとなりました。

- 公園は、**都市に潤いや風格を与える**だけでなく、
避難場所や大規模救出救助活動拠点等として、
防災上も重要な役割を果たしています。



ゼロエミッション

都民の声

Q

最近うちの屋根にも
太陽光パネルが付きました。

都内で再生可能エネルギーの
利用はどこまで進んでいるので
しょうか。



A

東京都の回答

- 東京都では1年間に**約198億kWh**の再エネ電力が利用されています。同じ電力量をLNG（液化天然ガス）火力で発電する場合、燃料の輸入額として**約2,300億円**が必要となります。

- **住宅への太陽光発電設備等設置**の支援により再生可能エネルギーの活用を促進することはもちろん、**Airソーラーや浮体式洋上風力**の推進など、再エネのさらなる利用拡大に向けた取組も進めていきます。



※2026年5月の輸入価格で換算

都市の強靱化

都民の声



Q

最近、ゲリラ豪雨などが増え、自宅の近くでも大雨による被害が起きないか不安に感じています。

川があふれるのを防ぐため、東京都ではどのような対策を進め、どのくらい効果を上げているのでしょうか？

A

東京都の回答

- 豪雨や台風時に増えた川の水を一時的に貯める「調節池」の整備を進め、**2025年度末までに25mプール約9,100杯分に相当する約273万 m^3 分を稼働**させています。

- 2025年の1年間では延べ**約64万 m^3 の洪水を取水**し、下流の水位上昇を抑制させることで**溢水被害を防止**しました。



防災

都民の声

Q

S N Sでは防災の話題を見かけますが、実際に防災訓練などに参加している人はどれくらいいるのでしょうか。

東京都の取組によって、防災訓練に参加する人は増えているのでしょうか。

A

東京都の回答

- 政策目標「**防災訓練等延べ参加人数**」は前年度から**約108万人増加し1,190万人**になりました。

地域みんなで助け合う東京へ!

防災訓練等 延べ参加人数

1,190万人

(2025年、東京都内における参加者累計)



消火訓練に参加した人の**91%**※が消火器の使い方を習得!
ひとりひとりの「できる」がこの街を守る

※ (出典) 東京消防庁「令和7年『消防に関する世論調査』」

- 2035年に**1,400万人以上**の目標達成に向け、**住民同士の活動機会の創出、地域のつながり強化**を推進します。

まちの安全・安心

都民の声

Q

自分の住む地域をもっと安全にするため、防犯ボランティア活動を始めたいと思っています。

都内で地域の見守りに取り組む仲間はどのくらいいるのでしょうか。

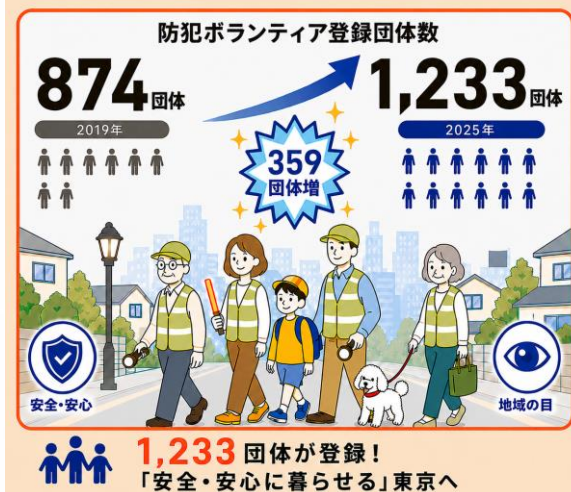


A

東京都の回答

- 政策目標「**防犯ボランティア登録団体数**」は前年度から**約100団体増加し、1,233団体**になりました。

地域見守りの目が増加！



- 2035年に**1,450団体**の目標達成に向け、多様な主体による「**地域の見守り**」を啓発していきます。